令和２年５月８日（金）
第２号
江東区立深川第一中学校
校長　春名秀夫
江東区森下４－９－２２
電話　（3631）3241

一中だより

『チーム深　一　中　』をさらに強く

校長　春名　秀夫

昨年の５月１日に、新元号『令和』となり、新たな時代へと出発しました。この日、内閣総理大臣が「厳しい寒さの後に春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように、一人一人の日本人が、明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる。そうした日本でありたい、との願いを込め、『令和』に決定いたしました。」と話されてから丸一年が過ぎました。その当時に、日本や世界に新型コロナウイルス感染症が蔓延して、日常生活が通常通り行うことができないという今の状況を、誰が予想することができたでしょうか。

日々、新型コロナウイルス感染症への治療に携わっていらっしゃる医療関係者のみなさまに感謝と、治療中の方々へのお見舞いを申し上げるとともに、お亡くなりになったみなさまのご冥福をお祈りいたします。また、感染予防対策のため、営業や仕事ができないでいらっしゃるみなさまにお見舞い申し上げます。

さて、令和３年度より完全実施となる新中学校学習指導要領の改定の経緯には、「学校教育には、子供たちが様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していくことや、様々な情報を見極め知識の概念的な理解を実現し情報を再構成するなどして新たな価値につなげていくこと、複雑な状況変化の中で目的を再構築することができるようにすることが求められている。」と書かれています。まさに、今の状況を、私たち社会を構成する人々が様々な知恵を出し合い、一人一人の力を結集して良い方向へと向かわせていかなければいけません。そして、生徒一人一人の将来に希望があふれ、家庭・日本・世界が平和であるために、今できることをしっかり努めていかなければいけないと改めて思っております。学校がその中心的な役割を担っていきます。教育活動を通して、一人一人の頑張りや素晴らしさを引き出し、集団の中から多くのことを学びながら、全体として『チーム深一中』の意識を高めていきたいと考えています。保護者、地域のみなさま方のご支援、ご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染予防対策として、不要不急な外出をできるだけしないで、３つの密（密閉・密集・密接）の環境を避け、手洗い・うがいを励行しましょう。そして、５月に入り寒暖差も大きく体調を崩しやすい時季です。また、熱中症にも十分注意が必要になってきます。水分補給をこまめにするとともに、早寝・早起き・朝ご飯を心がけ、生活のリズムを整え健康管理に注意しましょう。